

実務研修報告書（様式例）

分野名： _____ 氏名： _____

1. 実務研修期間および内容について（※教育機関入学までの職歴を記載する。）

1) 認定看護分野における看護実務研修期間

年	月	～	年	月	期間(月数)	所属施設名	部署	職位	実務研修内容

①合計 _____

2) 認定看護分野以外での看護実務研修期間

年	月	～	年	月	期間(月数)	所属施設名	職位

②合計 _____

3) 看護実務研修期間の確認

① (36 か月以上)	②	①+② (60 か月以上)

2. 認定看護分野に関連する看護実務研修施設の概要（※最低3年間の認定看護分野での実務研修歴における施設の実績について記載。施設が複数の場合、施設ごとに実績を記載する）。

1)	施設名	
2)	認定看護分野に関連する年間症例数(入院・外来を含む延べ人数)	
3)	認定看護分野に関する施設基準の届出の種類	
4)	認定看護分野に関する専門の部門(部署・外来・病棟等)の有無とその名称	
5)	認定看護分野に関連する認定看護師・専門看護師の人数とその分野名称 ※0名の場合は、申請者自身が当該分野の実務研修において主に指導を受けた者を記載する。	

3. 認定看護分野に関連する看護実務研修内容の概要

「1-1) 認定看護分野における看護実務研修期間」において、認定看護分野に関連する症例を担当した事例数(通算)	
---	--

<教育機関チェック欄>

認定看護師教育課程は、実務研修に関する要件を満たしているか入学選抜時に審査すること。

- 免許取得後、実務研修が通算5年以上あること(上記1より)。
- うち3年以上は特定の看護分野の実務研修の実績があること(上記2、3より)。

※「特定看護分野の実務研修内容の基準」の詳細は、該当年度の「認定看護師教育機関審査要項」参照